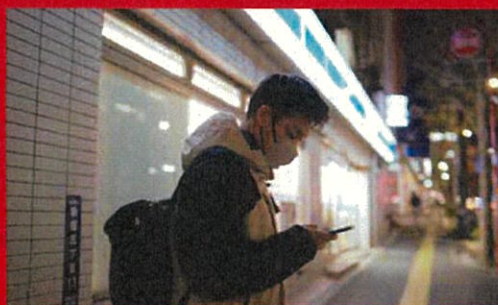


また いつか 会おう

[illegible]



太宰治の小説「走れメロス」を基にした創作舞台『走れ! 走れ走れメロス』で、コロナ禍にもかかわらず予想外の評価を得た島根県の掛合分校演劇同好会。しかし、演劇の世界に導いた顧問は異動し、4人だけのメンバーも3年生に進級。それぞれ進路を決める中、曾田昇吾は1人で中国大会の舞台に立っていた。「オレだけ演劇やっているといいですね」。卒業が近づいていた。



演劇と出会い、舞台に立つことの喜びを知った高校生たちをカメラに収めたドキュメンタリー映画『走れ! 走れ走れメロス』は、2022年の下北沢映画祭コンペティション審査員特別賞など四冠のほか、うえだ城下町映画祭自主制作映画コンテスト実行委員会特別賞や「地方の時代」映像祭市民・学生・自治体部門で優秀賞を獲得。その後、劇場公開を果たした。続編新作にあたる『メロスたち』では、高校卒業を控え孤独や葛藤、焦燥を抱える彼らそれぞれの「選択」を軸に物語が動いていく。



公式サイト



X (旧 Twitter)

曾田昇吾 常松博樹 石飛主祐 佐藤隆聖
亀尾佳安 監督・編集 折口慎一郎

メロスたち